

雪庇予防柵



雪庇予防柵には吹溜め型と吹払い型とがあり、いずれも崩落雪の原因となる雪庇の発達を抑制するのが目的です。

吹溜め型は、切り通し部の斜面背後に柵を設け、手前で飛雪を堆積させます。

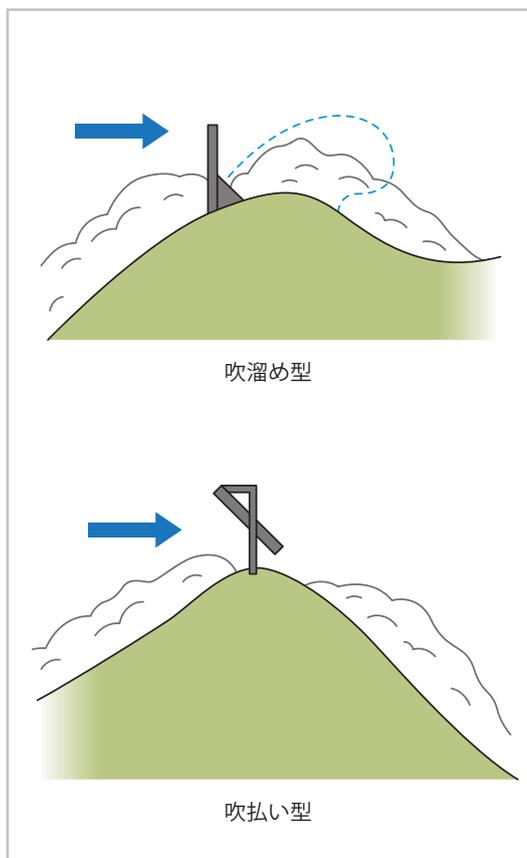
吹払い型は、吹き寄せる飛雪を補促するとともに、風の力で柵後部側の堆雪を防ぎます。



①雪庇予防柵（吹溜め型）



②雪庇予防柵（吹払い型）



③雪庇予防柵の種類



④雪庇予防柵

※出典：①②③④「雪道～今日の道路雪氷対策～」(公益社団法人雪センター)